



岡山市連合町内会会報

第45号

令和7年9月発行

発行人：永見 勝 編集委員長：竹井 秋人

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索



新任会長のあいさつ

岡山市連合町内会 会長 永見 勝



新秋の候、町内会関係各位におかれましては益々清栄のこととお喜び申し上げます。

平素から各地域の住民の皆様が健康で安全・安心して暮らせるまちづくり、並びに地域の活性化に向け、それぞれの団体と共に日々熱心に取り組んでおられることに対しまして、心から感謝申し上げます。

私儀、去る5月の定期総会において岡山市連合町内会会長に再任いたしましたことをお知らせいたします。今回で3期目となる大役でございますが、引き続き会員の皆様方のご協力を仰ぎながら様々な事業を今まで以上に全力で推進してまいりたいと考えております。

昨年度、我々は、「岡山市町内会等との協働による地域社会の活性化推進に関する条例」を岡山市議会と協議・協力することで制定することができました。この条例は、市の責務と町内会の役割を明確にするものであ

り、今後、円滑な町内会の運営に結び付くものと期待しております。

また、地域の安全・安心な生活のためには欠かすことができない防犯灯・防犯カメラの設置費用についても、「地域の安全・安心を守るのは本来行政の責務である」との考えのもと市長・議長に要望書を提出し、設置費用について、町内会の負担がないような補助金の拡充が実現しました。我々町内会の負担が少しでも軽減できるよう、今後も活動してまいります。

急速に価値観の変化が進む社会情勢の中で、我々に何ができるのかをしっかりと考え、皆様からのご意見をいただきながらひとつひとつ前に進めてまいります。

終わりになりますが、皆様方のご健勝、ご多幸を祈念し、重ねて町内会、連合町内会活動へのご協力をお願いして、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

会報 第45号 目次

会長あいさつ	1	学区・地区の話題	中央・北	9
役員紹介	2		中・東	10
令和7年度定期総会	3		西・南	11
市議会との懇談会	4	コラム	中央・北	12
下水道河川局との懇談会	4		中・東	13
防災コラムその8	5		西・南	14
岡山モデルの新しい公共交通 ネットワーク構築に向けた取組	6	岡山市連合町内会の動き		15
2025 春の叙勲	7	岡山県自治会連合会の動き		15
電子町内会利活用コンテスト2024 結果報告	7	全国自治会連合会の動き		15
町内会条例について	8	クイズ		16
「新任町内会長説明会」が開催されました	8	編集後記		16

◆◆ 役員紹介 ◆◆

()内は所属学区・地区

会長

永見 勝
(浦安)

副会長

田淵 薫
(津島)長門 修二
(足守)竹井 秋人
(御休)伏見 公誠
(芳明)矢吹 滋道
(妹尾)

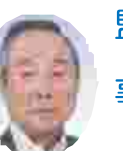
常任理事

小野 大作
(南方)加藤 公彦
(御津南)那須 和夫
(平井)太田 真広
(開成)北山 康志
(福浜)森川 泰明
(七区)

理事

松浦 満
(内山下)光嶋 治良
(御野)井上 繁則
(大野)中原 一郎
(清輝)祇園 茂
(西)澤井 博
(御南)安藤 知治
(陵南)西村 輝
(吉備)仲達 忠男
(伊島)次田 泰裕
(中山)國吉 利博
(横井)久門田俊治
(庄内)練尾 賢治
(鯉山)垣本 広司
(建部)甲田 憲久
(旭東)成田 昌士
(三敷)近藤 定正
(操南)小橋 一郎
(富山)多賀 克充
(竜之口)瀧本 孝
(旭竜)藤原 毅昌
(芥子山)根本 克己
(西大寺)赤枝 和寛
(豊)奥山 直樹
(太伯)堀田 裕子
(城東台)伊永 高明
(千種)小林 泰三
(平福)

会計

渡邊 邦弘
(南輝)中川 三郎
(小串)正保 弘行
(福田)加納 信一
(興除)片山 保
(第三藤田)黒住 輝久
(大元)中村 俊正
(芳泉)萩原 正彦
(操明)吉永 豊
(朝日)

監事

令和7年度定期総会

岡山市連合町内会は、令和7年5月30日(金)午前10時からピュアリティまぎびにおいて、市内学区・地区連合町内会長等の出席のもと、令和7年度定期総会を開催しました。はじめに、永見勝会長があいさつを述べた後、岡山市連合町内会表彰規程に基づき、永年町内会活動に功績のあった方々に対し、表彰状、感謝状及び記念品の贈呈が行われました。

会長表彰

【学区(地区)連合町内会長】

清輝学区連合町内会	中 原 一 郎
御南学区連合町内会	澤 井 博
浮田学区連合町内会	浦 上 和 正



表彰・感謝状受賞者の皆様

会長感謝状

古都学区連合町内会	人 見 亨
角山学区連合町内会	西 方 立 夫

ご臨席いただいた大森雅夫岡山市長、田口裕士岡山市議会議長から祝辞をいただいた後、議案の審議に入りました。

- ①令和6年度事業報告
- ②令和6年度収支決算報告及び監査報告
- ③費用弁償支給規程の改正
- ④役員の承認
- ⑤令和7年度事業計画(案)
- ⑥令和7年度収支予算(案)
- ⑦その他

慎重に審議を行った結果、いずれの議案も原案どおり承認されました。

令和7年度 事業計画

詳細は二次元コードからアクセスしてください。



お葬式を家族のものに。
家族葬のファミーユ

1日1組の貸切ホール

0120-245-556

岡山市内で9ホール展開中

- ・岡山伊福・岡山下中野・東岡山
- ・津島・中仙道・福浜町
- ・大雲寺・原尾島・青江

社会福祉法人 **淳風福祉会**
<https://junfuku.jp>

【北区西条】 086-252-5050
【南区真島】 086-281-0862

特別養老ホーム加々丘 ケアハウス加々丘
特別養老ホーム若宮 特別養老ホーム若宮の杜
若宮老人保健センター

岡山市内2拠点で高齢者福祉複合施設を運営
☆☆介護に関するご相談承ります☆

「贈り物」のご相談は
いろは堂本店へ

出産内祝い	結婚引出物	香典返し
出産祝い	結婚内祝い	法要
快気内祝い	新築内祝い	長寿祝い
御礼	粗品	記念品

いろは堂本店
TEL 0120-041-096
岡山市北区問屋町10-103

駐車場 完備

ひとに、優しくなれる **ひとへ**。

1万円割引券
普通車教習料金から割引。

令和7年12月末入校まで

SMART DRIVER SCHOOL

BIOKA 高島キャンパス 北長瀬キャンパス
岡山市中区清水 418 TEL.086-272-5161
岡山市北区野殿東町 8-17 TEL.086-898-1500

KURASHIKI
倉敷市松島 1109 TEL.086-463-1717

指導員募集中! (経験者優遇・未経験者歓迎)

市議会との懇談会

岡山市連合町内会
副会長 田淵 薫



令和7年8月19日、昨年に引き続き岡山市議会との懇談会を開催しました。連合町内会からは正副会長と常任理事が、市議会からは正副議長と議会運営委員会及び常任委員会の正副委員長が出席して1時間30分の予定時間いっぱいを使った意見交換ができました。今回は事前に、

・「市民を代表して行政を監視する立場」である議会の役割について

・アリーナ建設に対する議会の考え方について

・市内全ての防犯灯・防犯カメラの維持管理体制について
の3項目の議題を設定して会を進めました。

議会の役割では、『市民から選ばれた議員であり、岡山市の監査委員も議会から2名出している。現在、今後10年間の岡山市の中長期計画を検討しており、今年度中に決定するが、この決定には議会の議決が必要となる』との回答がありました。

また、議員も様々な立場があるが、岡山市議会は制約を設けておらず、だれでも質問ができる開かれた議会であり、全国でも質問者が多いと有名な議会であるとのことでした。

アリーナ建設では、町内会側から地元連合町内会に話をしないままに計画が進んでいるのはおかしいとの指摘に対し、『計画の中で、予定地の道路を廃止するかどうか検討を

行っており、中途半端に話をする不信感を持たれることとなるので道路の廃止が決まったら回る予定である。地元説明は必ず必要であり、十分な説明が必要』との回答がありました。

防犯灯等の維持管理体制については議会側から、『連合町内会会長からも強く言われており、令和8年度から100パーセント行政負担となるよう頑張ります』との表明を頂きました。また、町内会に未加入の問題については、『今年、町内会の根拠条例を議会提案で制定しており、これを根拠に使って加入を進めてもらいたい』とのことでした。

その他、小中学校体育館へのエアコンとAEDの設置、高齢化による公園の草刈りなどの維持管理が難しくなっている等の話題となり懇談しましたが、予定されていた時間が来たことから終了となりました。



懇談会の様子(会長挨拶)



懇談会の様子(質疑応答)

下水道河川局との懇談会

岡山市連合町内会
副会長 伏見 公誠



8月5日、勤労者福祉センターにおいて、岡山市下水道河川局内海局長他10名の幹部職員の方々と岡山市連合町内会常任理事会11名とで懇談会を行いました。

岡山市の浸水に対する考え方や、浸水対策の取り組み、下水道管の老朽化対策等の説明を受けながら話を進めました。

岡山市浸水対策条例の概要で、基本的な考え方としてハード整備は多くの財源と時間が必要、またあらゆる降雨を想定するのは現実的でないところから、ハード・ソフト対策を含めた総合的な浸水対策、そして段階的に整備水準を引き上げていく方法で概ね30年後の姿をイメージし目標を定め、岡山市・市民・事業者がその目標を共有して浸水対策に取り組む形で動いています。

岡山平野は標高の低い平地が広がり、水害に脆弱な地形となっており、そのため大規模な浸水被害が発生した平成23年の台風12号、平成30年7月豪雨から雨水ポンプ場や河川排水機場等の整備状況で、7割以上の床上浸水が解消できていることや、今後も重点地区のポンプ場整備を

進めて浸水被害の解消を目指していることも伺いました。

取り組みとして、河川の堤防強化、関係機関・地元住民等と連携した事前水位の調整、取水ゲートの高効率な排水、地価の大型雨水管構造等様々な対策も伺いました。

埼玉県八潮市で1月に起きた道路陥没事故から全国特別重点調査を実施中ですが、標準耐用年数の50年を経過した管渠が現在140kmあり、計画的な点検調査を行いながら老朽化対策を進めていくそうです。

被災したからこそ進展していますが、様々な防水対策を考えていただいていることの分かった懇談会でした。



懇談会の様子(会長挨拶)



懇談会の様子(質疑応答)

■防災コラム その8 (地震③)

皆さんは、地震で地面が揺れるのはどうしてかお解りでしょうか。数百kmも離れた地点で地盤が破壊した振動が、地中の固い岩盤を伝わっているからです。もし、地球全体が柔らかい粘土で出来ていれば、地震動は大きく減衰して数km程度しか伝わらないでしょう。

固い岩盤の中を伝わる振動には2種類の地震波が存在します。一つ目はP波(Primary Wave)と呼ばれる波で、疎密波とも呼ばれます。空気中の音の伝わりも疎密波です。P波は岩盤内を秒速約7kmで進みます。二つ目はS波(Secondary Wave)で、せん断波と呼ばれます。せん断波は、気体・液体では起こらず、個体のみに存在します。S波速度はP波速度約半分の、秒速約4kmです。P波とS波の違いを図-1に示します。

固い岩盤内を伝わってきた地震波は、岡山平野に広く分布する柔らかい地盤に到達した時に、3次元的な振動(前後・左右・上下)に変化して地表面に伝搬します。その伝搬する際に振幅がどんどん増幅されるので、地表面では大きな揺れに成るのです。例えるならば、お皿の上にプリンを置いて、お皿を揺らすとプリンはお皿の揺れ以上に揺れてしまいます。

地震波の伝わり方を図-2に示します。

P波とS波の速さの違いは先に述べましたが、エネルギーの大きさにも違いがあります。S波は速度が遅いですが、エネルギーはP波より大きいエネルギーを持っています。図-3に平成20年「岩手・宮城地震」で観測された地震動を、震央からの距離と地震発生からの時間で示しました。図から震央から1000km離れた場所に居て、地震発生から200秒(3分20秒)の時点を考えてみると、P波は到達して揺れを感じていると思いますが、この後(100秒後)S波が来て、より大きい揺れに成ると想像が付くでしょうか。小さい地震では、P波の揺れは体に感じない場合がありますS波の揺れで地震を感じる場合が多くあります。

どうか、皆さんは揺れを感じたら、この後にもっと大きな揺れが来るかもしれないと考え、命を守る行動を取ってください。

吉備学区連合町内会会長
岡山大学大学院生 西村 輝

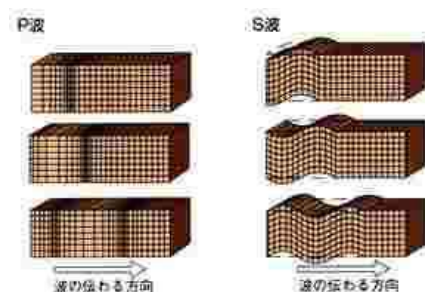


図-1 P波とS波の違い(地震調査研究推進本部)

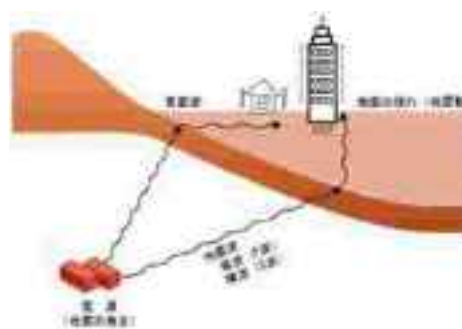


図-2 地震波の伝わり方(国土交通省)

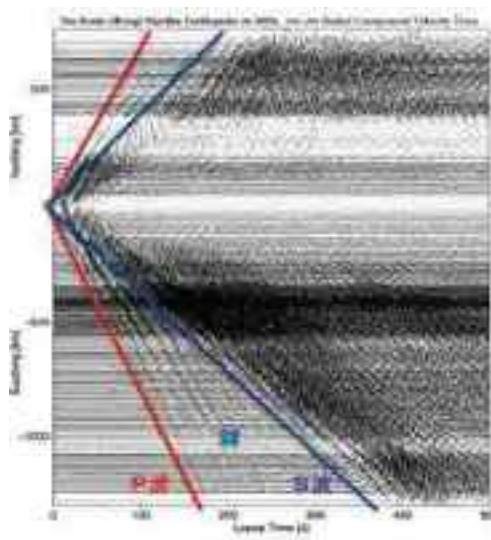


図-3 地震動の記録

社会福祉法人 藍山会
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
岡山シルバーセンター
〒701-1345 岡山県岡山市新庄上545-1
☎086-287-5111 助086-287-5005

岡山シルバーデイサービスセンター
岡山シルバー在宅介護支援センター
ケアハウスゆうすてい岡山

kuraray
Possible starts here

株式会社 クラレ 岡山事業所
〒702-8601 岡山県岡山市南区海州通1-2-1
086-262-9111



岡山モデルの新しい公共交通 ネットワーク構築に向けた取組

岡山市交通政策課

岡山市の路線バスは、利用者の減少により約30年間で運行区間が約26%減少しており、負のスパイラルに歯止めをかけ、より多くの市民に公共交通を利用していただくため、バス事業者と協力して、岡山モデルの路線バス再編による新たな公共交通ネットワークの構築に取り組んでいます。

岡山モデルでは、路線バスを需要に応じて幹線と支線に分割し、郊外と地域の拠点を結ぶ支線は、小型車両で運行するとともに公設民営方式を導入し、運行経費の一部を市が負担することとしています。

令和7年度から9年度までに、10方面17路線で支線の運行を開始する予定であり、令和7年4月には、第1弾となる妹尾・北長瀬線の運行を開始しました。今後、岡山モデルの路線再編を軌道に乗せることで、市民の移動手段を守っていきたいと考えています。



(支線バス「FLAt」の車両デザイン)



公共交通が不便な地域では…

自宅から最寄りの駅・バス停、スーパー・病院などまでの日常生活を支える移動手段として、デマンド型乗合タクシーの導入を進めています。

地域の方々が生活交通の導入に取り組もうとする際には、市も一緒になって検討を進めていくこととしております。

現在、市内8地区でデマンド型乗合タクシーを運行中であり、その他2地区で導入に向けた準備や検討を行っています。

(運行中：迫川地区、千種地区、馬屋上・野谷地区、角山地区、城東台・草ヶ部地区、牧山地区、幸島地区、朝日地区)



デマンド型乗合
タクシーHP

2025 春の叙勲

伏見 公誠

この度、春の叙勲において旭日単光章の栄に浴しました。

平成10年より当新田西町内会長、13年より芳明学区連合町内会長として、走り続けて参りました。

ただ地域の皆様方のために、その時々での立ち位置において成すべきことを考えながら無我夢中で歩いて参りました。

私が叙勲の栄に浴することなど考えてもおらず、ただただ恐縮しております。

今後も叙勲の栄に恥じぬよう、皆様方からいただいた知識と経験を後進の方々に伝えていくとともに、より安心して住みよい街づくりを目指して邁進して参ります。



電子町内会利活用コンテスト2024 結果報告

電子町内会利活用コンテストは各電子町内会の取組事例を応募いただくものです。今回は、新たに「岡山市電子町内会意見交換会」内で応募町内会に事例発表をしていただき、その場で審査・結果発表という形式に変え、開催しました。結果発表までハラハラドキドキ、なかなか面白いものになりました。

この場をお借りして、入賞された町内会と受賞のコメント紹介をさせていただきます。（ICT推進専門委員会委員長：那須和夫）

■最優秀事例：「古都学区連合町内会 デジタル化への取り組み」

古都学区電子町内会 管理者 晴田さん
(現：古都学区連合町内会会長)

古都学区電子町内会は、活動範囲を広げ、町内のデジタル化への取り組みを進めています。これからも、ぜひご期待ください。



■優秀事例：「LINE や Google フォームを適用した 写真等データ提供依頼の取組み」

朝日地区電子町内会 管理者
朝日地区連合町内会 吉永会長

ホームページのリニューアル開設後、どうやったら朝日地区の魅力を発信できるか、試行錯誤を重ねながら活動してきた結果が評価され、大変光栄です。

朝日地区電子町内会は、これからもデジタルツールの有効活用を図ってまいります。



■優秀事例：「リアルとデジタル」日常の連携紹介

牟佐町内会 田尻会長

「『リアルとデジタル』日常の連携」をタイトルとして発表。23年前にモデル電子町内会としてスタートして以来、この基調は何にも変わりません。ツールを活用し、地域コミュニティをいかに活性化させるかです。



暮らしの中で困ったときは、「なんでも相談窓口」をご利用下さい。

どんなときに相談したらいいの？

- どこに相談してよいかわからない。
- 医療費のことで相談したい。
- 医療・福祉・年金・保険(社会保障)制度・制度を活用したい。
- 介護のサービスを利用したい、制度を知りたい。
- 退院後の療養生活についての不安。

まずは事務所に、お電話でお問い合わせ・ご相談下さい。

電話：086-271-0976 ※窓口直通

(受付時間：毎週月～金曜日 午前9時～午後4時まで)

みなさまに支えられ、総合病院岡山協立病院は60周年を迎えました。

岡山協立病院

〒703-0251 岡山市中区北本町10-1
Tel. 086-271-1211 Fax 086-271-1251
E-mail: kyo-ri@kyorikoku-hospital.com

お手持ちのスマートフォンのカメラで左のQRコードを撮ると、当院の最新情報をお届けします。

町内会条例について

「岡山市町内会等との協働による地域社会の活性化推進に関する条例」が施行されました。

町内会等は各地域の共助の担い手として多岐にわたり活動し、様々な地域課題へ対応するなど、地域コミュニティの中核として、市政推進に欠かせない存在であり、市との協働関係にあります。

近年では、激甚化する自然災害への備え、普段からの防犯、防災への対策など、地域住民の支え合いの必要性が高まって

おり、普段からの交流や助け合いのため、町内会等の果たす役割はますます重要となっています。

しかしながら、少子高齢化や価値観の多様化に伴う加入率低下、役員の高齢化、担い手不足など、数々の課題を抱えており、今後、町内会等の維持、存続が困難な状況に陥るおそれがあり、地域の活力そのものが低下していくことが危惧されます。こうした背景を踏まえ、議員提案条例として制定されました。

条例の概要

基本理念

町内会の維持と活動の活性化

- それぞれが地域コミュニティを構成する一員であるという意識を持ちながら、協働して地域のまちづくりに取り組む。
- 町内会は、地域コミュニティの中核であり、今後も維持されるべき存在であるという認識を共有する。
- 町内会活動は、地域住民の交流によって相互に協力しながら、自主的に行う。
- 町内会活動は、地域住民の相互の理解に基づき、地域住民の多様な価値観や自主性を最大に尊重して行う。



岡山市の責務

- 町内会の維持と活動の活性化を進めるために必要な施策を実施する。
- 町内会に協力を依頼する場合は、町内会の負担が過重にならないように配慮する。
- 地域住民及び事業者に対して町内会等に係る広報その他啓発活動を実施する。

町内会等の役割

- 暮らしやすい地域コミュニティの維持と形成に努める。
- 運営について地域住民にとって理解しやすいものとなるように努める。
- 町内会の連合体や他の町内会、地域でまちづくりを行う諸団体、事業者との連携及び調整に努める。

岡山市連合町内会の役割

- 多様な地域活動の中心的な役割を担い、住民福祉の向上と市勢の発展のために活動する。

地域住民及び事業者の役割

- 自らも地域コミュニティを構成する一員であることを認識する。
- 町内会の意義や重要性について理解を深める。
- 町内会活動への参加や協力に努める。

条文全文は右記二次元コードからアクセスしてください。



「新任町内会長説明会」が開催されました

『町内会長になったけれど、どうしたらいいのかわからない』、『分からないことをどこに相談したらいいのかわからない』といった声が岡山市に寄せられたことから、新しく町内会長になられた方を主な対象として、市の各種制度等について説明される「新任町内会長説明会」が岡山市の主催でふれあいセンターなどを会場に計6回開催されました。

岡山市市民協働企画総務課、危機管理室、生活安全課、岡山県警察本部生活安全企画課から町内会向けの補助制度などについての説明が行われました。

約150人程度の町内会長などが参加され、終了予定時刻では取まらないほどの活発な質疑応答がされました。

連合町内会からも副会長等が説明会に参加し、町内会長経験者として会長になった経緯やこれまでの経験談などをお伝えしました。



説明会の様子

この二次元コードからアクセスすると岡山市のホームページにアクセスします。説明会の資料はそちらからご覧ください。



三世代交流夏祭り

南方地区連合町内会
副会長 眞野 英樹



南方地区では年間三大大行事として、西川クリーン作戦、三世代交流夏祭り、餅つき大会が行われます。

ここでは参加者が多く、もっとも盛り上がる夏祭りを紹介致します。

7月の第3土曜日、南方北公園にて開催され、南方地区各種団体、学校関係の方々による模擬店ではかき氷、焼きそば、綿菓子、から揚げ、くじ引き、バルーンアート等で来場される地域住民の方々にお祭りの雰囲気を楽しんでいただきます。

催しでは、うらじゃ連による踊りや烏城太鼓の演技、住民参加の盆踊りなどで会場を大いに盛り上げます。盆踊りでは公園の中央にある大木を中心に烏城太鼓の音に合わせて、老若男女が笑顔で輪になって踊っています。

戸外の催しでは雨が大敵ですが、我が南方地区の夏祭りはここ数十年、雨が降ることはなく、中止になった事はありません。ただ、近年の猛暑で準備が大変になっており、スタッフは高齢者が多く、水分補給、度々の休憩等で熱中症に注意しながら、ぼちぼち行っております。



三世代交流夏祭りの様子

防災わくわくフェスタの開催

伊島学区連合町内会
会長 仲達 忠男



伊島学区は、伝統的に文教地区として発展してきました。学区内にはノートルダム清心女子大学、岡山商科大学付属専門学校、岡山工業高校、烏城高校、京山中学校、伊島小学校、ノートルダム清心女子大学付属小学校など学校が多数あり、塾などの学校関連産業も盛んな地域です。

また、岡山県総合グラウンドや尾張神社があり、街中でありながら自然豊かな地域です。池田動物園、人と科学の未来館サイビアなどもあって教育環境にも恵まれています。京山公民館を中心にESD・SDGs活動も盛んで、国内でもトップクラスの評価を得ています。

しかし、新型コロナウイルスにより、地域に開かれた学校の取り組みが縮小してしまいました。そのため、地域と学校とPTAの繋がりが希

薄となり、子どもたちが体験する機会が少なくなっていました。

また、最近の自然災害の多発する現状を考えると、南海トラフ地震への備えも急務です。西日本豪雨で命が助かった人の8割が、近所の人に助けられたというデータがあります。防災の最初の取り組みとして、共助を強化するために学校を中心とした地域の交流が一番の課題です。学校を中心として地域の交流を促進し、子どもたちが参加して体験できる地域の新しいお祭りを創ることを目指して、昨年秋に「防災わくわくフェスタ」を開催しました。

多くの学生ボランティアと地域のボランティアが運営に参加して、2千人を超える地域の人を迎えることができ、地域の交流と発展のために今年も秋に「第2回防災わくわくフェスタ」を開催します。



運動場会場 消防ポンプ車展示



第1回ポスター



第2回ポスター



運動場会場 防災キッチンカーに長蛇の列

平井のあゆみ

平井学区は昭和6年4月1日に上道郡平井村から岡山市に編入されました。編入時の人口は2,261人、世帯数509戸の田園地帯でしたが、大正4年から昭和6年6月までの16年間を国清寺から三幡まで約8kmの区間、煙を吐きながら軽便鉄道が走っていました。戦後はベビーブームが始まり人口が増加し、昭和26年4月に平井小学校が開校と同時に私立平井保育園が妙楽寺境内に開設、その後、昭和31年に岡山市立平井保育所が新設、昭和49年には岡山市立平井幼稚園が開設されました。

昭和43年4月に岡山大学教育学部付属養護学校(現:岡山大学付属特別支援学校)、昭和44年4月に山陽学園短期大学(現:山陽学園大学・山陽学園短期大学)が開学し、昭和46年9月に、岡山市の都市計画により平井学区の大部分が市街化区域と市街化調整区域となり宅地化が進み、昭和46年3月に平井小学校

入口、昭和47年10月には岡山バイパス(現:国道2号線)まで岡山―玉野線が開通し田園地帯が市街化地帯と変わって来ました。令和7年6月末現在、人口13,191人、世帯数6,569戸となり高齢化率24.43%です。

人口が増え高齢化も進み地域のつながりも薄れかけてきたので、平成27年に「地域で支えあい、安全で安心して暮らせる平井学区を目指す」目的で、学区内すべての団体の代表者と連合町内会の全役員で「平井学区地域づくり会議」を立ち上げ、地域課題(心配事)をアンケート調査(外部に委託)し、出来る事は地域で解決しようと考え、認知症対策では「オレンジカフェひらい」を年10回、「健康チェック」を年2回、子どもの居場所づくり「プレイパーク」を年3回実施しています。

また、地域の人々のふれあいの場として7月に「ふれあい夏祭り」花火打上げ、10月には平井まつりを開催し約3,000

平井学区連合町内会
会長 那須 和夫



人の参加者が楽しんでいただいています。

平井学区では、地域の力で「安全で安心して暮らせる平井」の為、地域の団体・住民と学校園や企業と一緒に協働して活動を継続しています。



平井上空の写真(昭和30年代)



平井上空の写真(平成20年代)

幸島地区還暦祈願祭と大しめ縄

幸島地区は、岡山市の東部吉井川の河口の東側に位置します。江戸時代津田永忠により干拓された700軒弱の田園地帯です。

この幸島地区に60年以上前から伝わる大しめ縄と菰の奉納行事があります。還暦を迎える幸島小学校の卒業生と結婚や転居で幸島に住んでいる同学年の方が対象です。

6月の田植え、9月の稲刈り、12月の大しめ縄と菰の奉納、1月3日に幸島稻荷神社で、還暦祈願祭を行い、同窓会を兼ねた祝賀会をします。我々の年には、伊勢神宮にお参りもしました。

一年以上前から対象者の名簿作りから始めます。前年の一年間は見習いとして一年先輩のすることを見て研修をし、本番の年になります。翌年は指導者として後輩の指導に当たります。

この大しめ縄作りを始めたころは、農家の人が大半で、勤めに出ていた人は55歳が定年でした。現在は定年が伸び、還暦の年には職場の中心にいる人

ばかりです。ここ数年は少し簡素にして、しめ縄作りから始めています。

この地域に残る伝統行事を通じて、幸島地区に住む人の絆や同級生同士の絆が強く感じられ、地区のまとまりを作る大きな役目をはたしていると思います。社会の変化によりだんだんとやりなくなっていますが、この行事が幸島地区の地域作りに大変貢献していることは間違いありません。いつまでも続いて欲しいものです。



還暦祈願祭の集合写真

幸島地区連合町内会
会長 臼井 勝利



菰の作成風景



大しめ縄の作成風景



飾りつけの様子

今年計画している総合型防災訓練を前に

彦崎学区連合町内会
会長 木下 利治



今年、彦崎町内会では秋に(10月12日)地震を想定した総合型の避難訓練を計画しています。

この訓練に先駆けて、彦崎公民館が地域応援講座「彦崎塾」～防災編～を予備知識として事前に開催してくれました。

先日、その第1回目の講座西村敬一(元岡山理科大学教授)先生の『彦崎地区の備え』についてのお話を伺いました。彦崎地区特有の地形や歴史を踏まえながら、「なぜこの地域では水害が起きやすいのか」「どこに逃げるべきか」といった現実的なテーマを分かりやすく説明して頂きました。

特に印象に残ったのは、昔の災害の記録や地元住民からの聞き取り調査をもとにしたリアルな事例紹介や、近辺の土質調査データから揺れに対するハザードマップのラインを細かく修整して明示されていました。残念なことに我が

家は、揺れの一段強い地域であることが判り「自分ごと」としてより一層防災を考えるきっかけになりました。

これまでの防災訓練は町内会委員や限られた団体での部分訓練を行ってききましたが、今回は地域に居られる法人や介護施設などを含めた総ての住民に参加案内をいたしました。どの程度の規模になるか今の時点では判りませんが、岡山市の危機管理室や南区の地域振興課、彦崎小学校や岡山南消防署彦崎支部、地元消防団などの機材や人員をお借りして彦崎町内会の役員、委員が一緒になって計画を練っています。

彦崎学区の避難所である彦崎小学校の体育館やグランド、一部の教室を使って避難所に於ける受付、運営訓練を中心に避難所用物資の組立や各種車両、防災啓発用品の展示、救命救急など部分訓練や防災ゲームを含めた図

上訓練などを取り入れた計画を検討しています。

まずは、行動による支援を定例化してやがては”寄り添い”による心育める成熟した町内会へと進化出来る様努めたいと思っています。



彦崎塾～防災編～について



彦崎塾の様様

とんど祭り

浜野南町内会
会長 濱崎 佳久

本町内会の行事は、とんど祭り(とんど焼き)から始まります。

とんど焼きは、色んな説がありますが、正月飾りを目印に各家庭に来て下さった年神様を、正月飾り他を燃やした煙とともに見送ると言われています。また、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全、無病息災を願います。書初めを燃やし、天高く上がると字が上手になる、賢くなると言われています。

本町内会では、コロナ禍も令和3年度を除き感染防止対策、行事内容を縮

小して継続してきました。コロナの第5類変更に伴い、感染対策を継続しながら従来通りの内容で再開しました。

とんど焼き架台は長年後期高齢者さんに作成いただきました。今年は、女性部、子ども会、体育部、壮年部、役員が中心となって餅つき、ぜんざい(餅入り)、甘酒、きな粉餅、みかんを準備してくれ、とんど焼き準備中に皆で楽しみました。また、土嚢作りの指導もしました。

しめ飾り等が集まった10時に着火、勢いよく年神様をお送りできました。厄

払いのため灰を持ち帰り、家の周りに撒く人も多くなっています。

今年度の残り行事としては秋祭り、町内運動会、夜警、来年度のとんど祭りが予定されています。

本町内会にも例にもれず、担当役員、各部役員の高齢化は深刻な問題であり、今後どのように町内行事を推進するかが大きな課題です。

※とんど焼き開催にあたっては、火災予防の観点から岡山市南消防署に開催の届け出をしています。

自治会運営のこんな悩みありませんか？

新入の個人情報を
管理に悩まれている

コミュニケーションが
活性化できていない

参加したいけど～
遠慮がちな人が多い

簡単、使いやすくより気軽に

自治会活動のDXを Yumicom が解決します

自治会運営に特化した 自治会運営アプリ

- デジタル回覧板
- 会費のキャッシュレス集金と管理
- 災害時の安否確認共有機能
- 高齢者みまもり機能
- 投票・アンケート機能
- イベント行事への参加者募集・出欠管理
- 会員相互間のトーク機能ほか自治会運営のしたいができる

株式会社アンペルワックス | 株式会社運営アプリ | Yumicom (ユミコム)

大阪府西成区 1-6-23 | TEL: 06-6539-0170

▶ 資料請求・お問い合わせは、右側 QR コードから

お問い合わせフォーム

ライカマジック

南方地区連合町内会
会長 小野 大作



僕のカメラコレクターとしての、最近での話題はオールドレンズが最新のカメラに自動ピントで使える、と言うものの紹介をしてみたいと思います。

皆さん方も古いレンズを何とか新しいデジカメに使えないものか、しかも自動焦点で。と、思っておられる方も多いはず。

僕が近年気に入っているのが、3年前くらいに購入した、古いライカレンズを最新のミラーレスデジカメに装着できるマウントアダプターなのです。これは写真のように60年前のレンズをα9のボディの取り付けたところ。

写真は35mmなので自動焦点と言っても、そんなにピントを気にしなくてもよいのですが、これが望遠レンズを取り付けると、その良さが歴然とわかるのです。

意外とスムーズに合うピント。今オールドレンズの復活です。

最新のデジカメにズミクロン90mmf2を取り付けて撮ると、これが誠にきれいに映るのです。

デジカメ専用のプラスチックレンズには無い画像の美しさ、バックのボケ具合、色の出方、どれをとってもずば抜けているのです。

写真というものは2次元ですが、3次元のような映り具合なのです。

是非一度使ってみてください。これが正にライカマジックです。



60年前のレンズを取り付けたα9



時を超え、歴史と命が息づくまち: 庄内学区の魅力

庄内学区連合町内会
会長 久門田 俊治



岡山市北区の庄内学区は、豊かな自然と歴史が息づく魅力的な地域です。この地の象徴ともいえるのが、かつて羽柴秀吉の水攻めによって落城した備中高松城の史跡を整備した高松城址公園。戦国時代の悲劇を今に伝えるこの公園は、中国大返しへと繋がる歴史の舞台であり、城主・清水宗治の壮絶な最期を偲ぶ場所でもあります。

宗治の忠義を象徴するように、高松城址の土中から発見された種子が400年の時を経て発芽し、「宗治蓮」として見事に復活しました。その清楚で力強い花は、毎年夏に多くの人々を魅了し、宗治の精神を現代に伝えています。

昨年(2024年)には、さらに珍しい「双頭蓮」も咲き、その神秘的な姿は訪れる人々に感動を与えました。これらは単なる植物ではなく、庄内学区の歴史と生命力の象徴であり、地域住民の誇りとなっています。

また、庄内学区の北に位置する最上稲荷は、日本三大稲荷の一つに数えられる壮大な寺院です。神仏習合の形態を今に伝える珍しいお寺であり、商売繁盛や家内安全を願う人々で一年を通じて賑わいます。特に正月三が日には、大勢の参拝客が訪れ、その活気は地域の風物詩となっています。

高松城址公園の歴史と宗治蓮の生命力、そして最上稲荷の信仰が織りなす庄内学区は、過去と現在が共存する独特の魅力を持っています。歴史散策を通じて先人の息吹を感じ、美しい蓮の花に癒され、そして最上稲荷で心の平穏を得る。訪れる人々にとって、庄内学区は歴史、自然、そして信仰が調和した、心豊かな体験を提供する場所となるでしょう。

この地域に触れることは、岡山の奥深い歴史と文化を体感することに他なりません。



最上稲荷 大鳥居



宗治蓮 双頭蓮

地域課題は地域が協働し解決

三敷学区連合町内会
会長 成田 昌士



三敷学区には、学区の各種団体長で作っている“三敷会”があります。

会議は、奇数月の第2水曜日が定例開催日としています。役割としては、学区内の各種団体の行事等の連絡調整及び協力依頼のための情報交換の場となっています。学区団体以外の各種機関（公民館・市社協・病院・包括支援センター等）の方々も参加していただき様々な情報交換をさせていただいております。

日々の活動は別々の各種団体での活動ですが、学区全体で子どもから高齢者の方が楽しめるためのイベントは、三敷会が主導で実施します。とは言ってもどこかの組織が中心となって進めいき、他の団体に協力を依頼する、その調整役が三敷会としての役割です。

2025年度の三敷会としてのイベントは
①四世代納涼フェスティバル（8月16日開催：三敷小学校）

学区内の各種組織からの出演、操山公民館でのクラブ講座からの出演・近隣の学校園からの出演と学区に関連する団体がステージを彩ってくれます。

②ふれあい餅つき大会（12月7日開催：東山公園内）

餅つき体験をしてもらい、そのお餅を食べてもらいます。日本の昔ながらの風景ですよね。

この2つのイベントが中心で、区づくり推進事業として取り組んでいます。おかもヤママラソンが学区内を走るの、沿道ボランティア募集、エアサロンパスでの応援ブース設置により、ランナーのサポートをしながら応援者も楽しんでいます。

各種団体が一丸となって住みやすい三敷学区を目指しています。

歴史的にも見どころ満載の三敷学区へ是非、お立ち寄りください。



ふれあい餅つき大会



四世代納涼フェスティバル

西日本豪雨から8年を経て

平島学区連合町内会
会長 細川 剛史



“防災が人を守る”の観点に立ち町内に防災組織を立ち上げ、131世帯で4～5世帯ごとに1名の防災リーダーを選任、27名の防災リーダーで向こう3軒両隣の人と一緒に避難します。

コロナ禍でなかなか思うように、活動が出来ずにいましたが、やっと2024年に平島小学校への避難訓練を行いました。自主参加ということで50名の方が参加、テントの組付けやかたづけ、防災トイレの使用法等和気あいあいに楽しく行うことができました。今後も毎年行うことを確認しました。

徒歩での避難を行ったおかげで、①避難経路には歩道がほとんど無い②大雨で避難経路は水没する③別の避難路は県道の歩道がほとんど無いに等しい④特に夜間は防犯灯も無く真っ暗な状態で足元が良く見えない等の課題が発見。雨の中での夜間の避難を無事に行うことの難しさを考えさせられました。要支援者との合同での避難は、ほぼ無理であることが予測されます。

災害時の避難場所について、要支援者の方々の内、特定施設での受け入れ態勢の対応を熟知しておく必要があり、情報の共有を研究していきます。

夜間の訓練や、雨天時の訓練もやってみ

る等リーダー会で話しています。

平島学区全体での避難については、他の学区やより遠方の地域への避難が必要となるが、個々の世帯で親戚等と考えていただくしか方法がありません。

しかし、各町内会の方々から内の町内は災害時にどこに避難すれば良いのかを聞かれることもあるが、それぞれの町内会で考えていただく為の材料提供が必要であると実感しています。

吉井川以西は、全員避難を！のテロップがNHKテレビで流れた2018年の豪雨時を思い出します。

“災害は忘れたころにやってくる”というのは、昔の話。現在はいつ起きてもおかしくない天候に変化しています。

真夏の気温が35度を超えると、今日は暑

い日というようになりました。

時には、40度にせまる気温があり、これからは毎日が災害級の気温を予測し対応ができるように、体を削らして対策も講じておかなければなりません。同時に、災害級の豪雨対策も講じる必要があります。

早急に、歩道の整備が必要であることは間違いありません。

自分の身は自分で守るとの話は、あらゆる機関の会合で出てくるが公共機関の整備計画はなかなか出てきません。

私は、安全安心な町は自分の力で出来ることは限られている、せめて歩道の整備を進めていく計画書を出して欲しいと願うばかりであります。



平島地区の浸水の様子



平島地区の歩道の状況

今後の展開について

七区学区連合町内会
会長 森川 泰明



人生百年時代の到来と云われる中で私の人生も最終段階を迎えています。此の度縁があつて岡山市連合町内会の役員を拝命し自分が何を為すべきか、自分が何を考えるべきかを自問しながら任期を全うしようと思っております。

- ①ー1 地域(中学校区)をひとつの単位として、連合町内会長会を定期開催し、情報交換、情報共有すること。
- ①ー2 単位町内会を編入し定期開催することによって、地域の纏りを創生してまいりたい。
- ② 単位町内会の運営に関して、私の地域でも毎年5～6名の新任町内会長が誕生し、個々の引き継ぎは行なわれているものの、地域(中学校区)との結び付きが希薄であることから、懇親会、説明会等を通じて各連合町内会長の経験則、経験値を継承させてまいりたい。
- ③ ①、②を通じて、行政と市民(住民)の“すき間”を埋めてまいりたい。連合町内会及び単位町内会という組織は、その位置にあると認識していますので、各分野で発令されている岡山市条例を勉強しながら行

政関連各種団体が活躍しやすい環境を作ってまいりたい。

- ④ 連合町内会の果たす役割は、多大なものがあると考えています。さらに、連合町内会は市民(住民)に直結する単位町内会に比べて知名度が非常に低いことから、機会をとらえて活動を周知する努力も手を抜けないものと考えています。

最後になりますが、上記のことを通じて、岡山愛・郷土愛を育む一助になればと思っております。



灘崎町の風景

子ども会スポーツ活動協賛事業

浜野上町内会
会長 石原 訓志

浜野上町内会は福浜学区7町内会の一つで、911世帯が入会(入会率61%)しています。当町内会も少子化が進み、町内会子ども会に所属しソフトボール、ポートボールなどスポーツ活動に参加する人数も年々減少傾向にあります。またスポーツ用具の購入、遠征費など保護者の負担も増えつつあり、その影響もあってスポーツ活動に参加できない子どもが増えてきています。

そこで町内会役員会で子ども会スポーツ活動の経費支援について話し合い、その対策として地域の事業所(レストラン、パン屋、製紙工場)などを対象に町内会子ども会のスポーツ活動協賛事業を行うことを決定し、令和7年4月から開始しました。事業内容は町内会回覧板(表面、中面、裏面)に各事業所の広告などを掲載し、その掲載料を頂くものです。協賛頂いた事業所も広告掲載で収入の増などが見込まれると積極的に協力して下さいました。協賛頂いた広告掲載料は子ども達のスポーツ活動資金として活用開始しました。協賛頂いた事業所の

広告は回覧板掲載だけでなく一覧表にまとめて公会堂、町内会案内板にも掲示しています。

今後は当事業の分析を行い問題点の対応、協賛事業所との懇談会の開催、当事業の拡大など町内会役員会で話し合っていく予定です。



町内会回覧板広告掲載

■岡山市連合町内会の動き

◎定期総会 (5月30日) <関連記事P3>

◎常任理事会

第1回(4月14日)

議題 令和6年度事業報告(案)と会計報告(案)について他

第2回(6月19日)

議題 市長との懇談について他

第3回(8月26日)

議題 今後の予定について他

◎理事会

第1回(4月21日)

議題 令和6年度事業報告(案)と収支決算(案)について他

第2回(6月26日)

議題 市長との懇談について他

第3回(9月1日)

議題 今後の予定について他

◎会計監査会議 (4月15日)(7月24日)

◎専門委員会

・会報第45号編集委員会(7月2日)(8月1日)(8月20日)(8月28日)

・広告取扱等検討委員会(7月1日)

・ICT推進専門委員会(7月31日)

◎岡山市議会との懇談会

(8月19日) <関連記事P4>

◎受賞報告

◇岡山市連合町内会会長表彰(5月30日) <関連記事P3>

・10年以上学区・地区連合町内会長の職にある方またはあった方
…3名(表彰状)

・5年以上学区・地区連合町内会長の職にあつて退職された方
…2名(感謝状)

◇永年勤続町内会長・区長等岡山県知事表彰(5月30日)

・岡山市関係…15名



岡山県自治会連合会 定期総会



永年勤続町内会長・区長等知事表彰

■岡山県自治会連合会の動き

◎定期総会 (6月4日) <鏡野町立中央公民館>

・令和6年度事業報告及び収支決算報告・監査報告他

◎正副会長会議 (5月21日)

■全国自治会連合会の動き

◎常任理事会 4月23日(オンライン開催)

6月12日(東京都)

◎理事会 6月12日(東京都)

◎全国自治会連合会中四国ブロック会

6月12日(東京都)

**町内会役員のための
スマホ教室**

町内会業務を楽にするデジタル活用法って？

まずはお気軽にお電話ください。

050-3186-4993

株式会社リットシティ
岡山県岡山市北区南原町1番6号岡山駅前ビル9F

飛岡 ひおか **内科**

受付時間 月 火 水 木 金 土 日

9:00 ~ 12:30 ○ ○ ○ × ○ ○ ×

16:00 ~ 18:00 ○ ○ ○ × ○ ○ ×

往診・在宅医療の実施
岡山市北区中山下 2-8-30

(086) **233-1188**

久門田歯科医院

岡山市北区高松原古才680

電話予約 / **0120-575-205**

休 診 / 木曜・日曜・祝日

診療時間

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	—	●	●
14:00~19:00	●	●	●	—	●	○

17:00まで

クイズ

【問題】 次の○に入るアルファベットは何でしょうか？

ヒント：7つで1セットです。

S ・ M ・ M ・ ○ ・ J ・ V ・ S

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。

〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉 〒700-8544

岡山市北区大供一丁目1-1

岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉 令和7年10月31日必着

〈発表〉 発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

漢字に含まれる□(四角)の数を尋ねています。

例題の中田さんであれば中に2つ、田に4つ□があり、石は1つ、井は1つ□があります。よって合計が8となります。その法則を基にすると

1 山川さん + 井本さん = 1 3 田中さん ÷ 品川さん = 2

0個

1個

6個

3個

2 松浦さん × 上野さん = 16 4 村木さん + 古賀さん = 5

4個

4個

10個

5個

となり、A～Dの合計は「24」となります。

岡山市市民憲章を知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持っています。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることを誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

- みんなに親切をつくし、あたたかい楽しいまちをつくりましょう。
- 秩序と規則を守り、明るい安全なまちをつくりましょう。
- 花や木をたいせつに育て、美しい緑のまちをつくりましょう。
- 紙くずやゴミの始末をよくし、気持ちよい清潔なまちをつくりましょう。
- 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう。



編集後記

今年の夏は、梅雨らしい天気がなく、一気に夏がきて異常な暑さがつづいています。異常気象と言われたのにこれが普通になったようです。

岡山市連合町内会は、今年度役員改選があり永見会長が再選され新役員も選出され、新執行部で運営が始動致しました。町内会等に関する条例が制定され、連合町内会・町内会への補助金の充実があり安全・安心の対策にも役立つことと思いますのでしっかり活用をお願い致します。

最後になりますが、会報の発行に御協力をいただきました協賛企業様・連合町内会長様そして記事をお寄せいただいた皆様方に心より厚く御礼申し上げます。会報が配布されるころ暑さがつづいていると思われますので

健康には気を付けてお過ごしくださることを願い、編集後記と致します。

【編集委員長】 竹井 秋人

【編集副委員長】 小林 泰三

【編集委員】 祇園 茂・長門 修二
多賀 克充・正保 弘行

